

対象施設	水道	取水施設		導水施設		浄水施設		送配水施設		給水装置		その他 ()
	下水道	汚水処理施設		汚泥処理施設		ポンプ場施設		管路施設				
目的		点検調査			劣化予測			施設情報の管理・活用			その他 ()	
要素技術	人工衛星	AI	ビッグデータ解析	IoT	センサー	ロボット	ドローン	TVカメラ	スマートメーター	その他 (設備台帳)		

Swing Water Net® 設備管理システム(eServ)、点検システム(XC-Gate)

○水ing株式会社(提供元:eServ/横河電機株式会社、XC-Gate/株式会社テクノツリー)

技術評価等
の実績

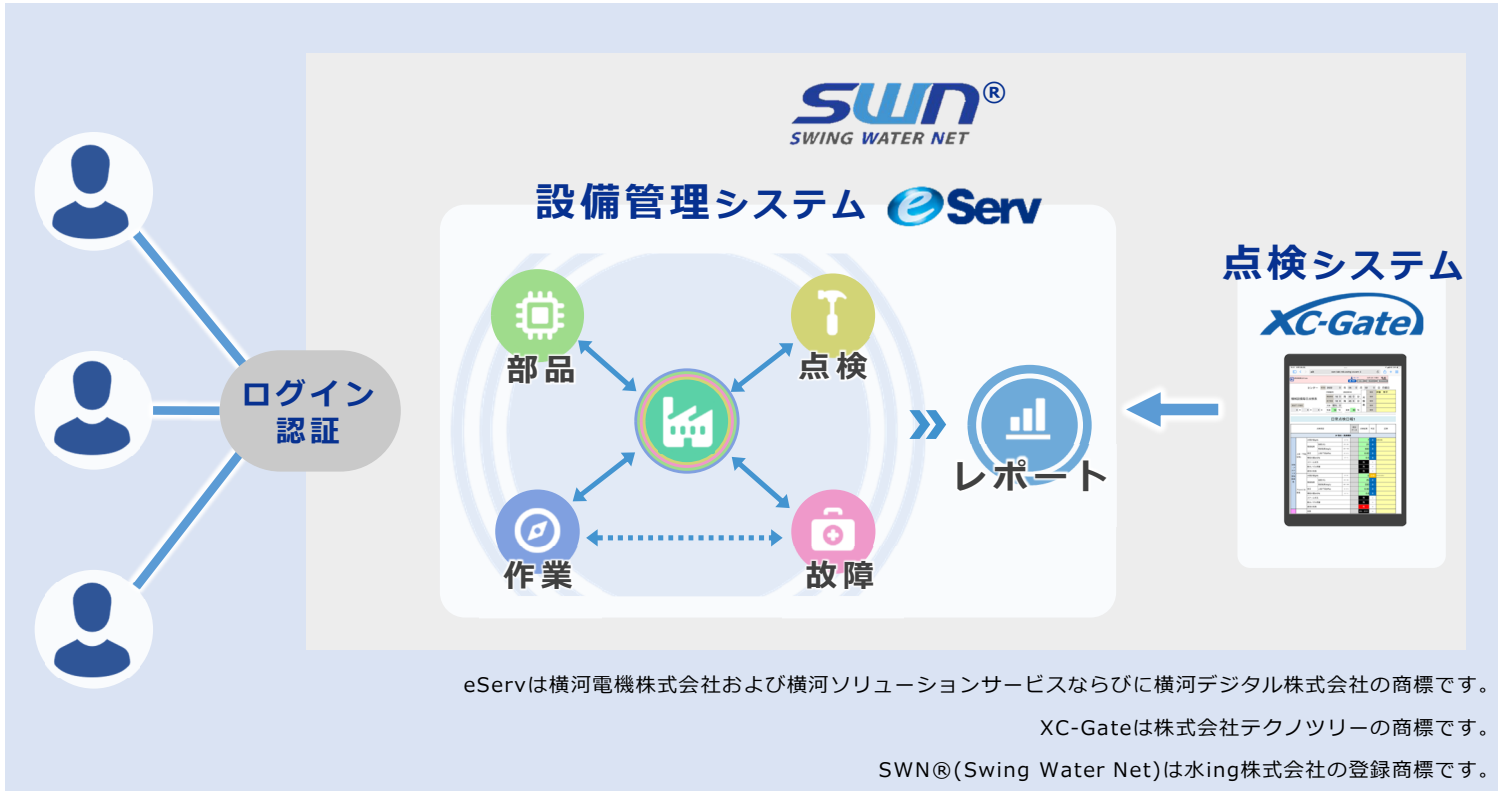
受賞実績

PRポイント

- 施設管理台帳と点検システムを連携させた現場目線の維持管理効率化ソリューションを提供します
- ストックマネジメントの基礎情報として集約し、データ分析が可能な構造化データとして管理します
- 点検システムで電子化した定量データを設備管理システムと連携して一元管理が可能です

【技術の概要】

- 設備に関する情報(仕様、メンテナンス履歴、部品の在庫等)を一元的に管理することで、施設のアセットマネジメントを支援するシステム



【技術の適用条件・範囲】

- ・LGWAN(総合行政ネットワーク)には対応していません。
- ・当社グループが維持管理業務を受託する際に導入するため、利用に際しましては当社クラウドサービスのアカウントが必要です。

【コスト】

試算条件	
イニシャルコスト	
ランニングコスト	

【導入効果】

・従来技術と比較して本技術により削減される作業日数・人(効率性)及び費用(事業性)を評価※

※ 試算条件は、上記コストの条件と同様とする。

導入（前）

各情報が、それぞれの保管場所に、それぞれの形式で保存されており、情報を十分活用出来ない状態です。

導入（後）

情報保管の形式を統一することでデータの連携や、情報活用を進めます。

【導入実績】

令和5年度末時点で1事業者へ導入

導入先	導入範囲	導入年度
大竹市上下水道局	上水道および工業用水道(水ingAM受託範囲)	R2年度

！

導入事業者からのコメント：大竹市上下水道局

従来の紙ベースによる設備管理に代わり、クラウドサーバーを用いた台帳管理を行い、保全周期の延伸を目指したデータ集約・活用を提案いただきました。本システムで、老朽化した施設の更新、修繕計画を立てる事前把握に繋がることを期待しています。

特許取得状況	
その他	

技術に関するHPリンク		
問合せ先	所属	水ing株式会社 企画開発本部 デジタル・システムイノベーション統括部 ソリューション技術部
	所在地	東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル27階
	電話番号/E-mail	03-4346-0600 / swnadmin@swing-w.com